

三井物産株式会社
三井物産株式会社
三井物産株式会社

経営参加で闘い抜くぞ 敵は独占金融資本だ

九炭労第四回大会で打出す

「九炭労の闘いは、戦後最大の労務闘争である。それは、独占金融資本に打ち勝つためである。我々が闘い抜くまで、敵は倒れるまで、我々は闘い抜くぞ。」
九炭労第四回大会は、五月二十三日（日）午後二時、大田区立三軒茶屋小学校で開かれた。出席者は、本会、各支部、関係者、新聞記者、共約千五百名であった。大会は、山本委員長の開会演説で始まり、第一議題として、九炭労の現状と今後の闘いについての報告がなされた。山本委員長は、「我々の闘いは、戦後最大の労務闘争である。それは、独占金融資本に打ち勝つためである。我々が闘い抜くまで、敵は倒れるまで、我々は闘い抜くぞ。」と激励した。

焦点は行動方針

九炭労第四回大会は、五月二十三日（日）午後二時、大田区立三軒茶屋小学校で開かれた。出席者は、本会、各支部、関係者、新聞記者、共約千五百名であった。大会は、山本委員長の開会演説で始まり、第一議題として、九炭労の現状と今後の闘いについての報告がなされた。山本委員長は、「我々の闘いは、戦後最大の労務闘争である。それは、独占金融資本に打ち勝つためである。我々が闘い抜くまで、敵は倒れるまで、我々は闘い抜くぞ。」と激励した。

産報化の如き印象を拭へ

九炭労第四回大会は、五月二十三日（日）午後二時、大田区立三軒茶屋小学校で開かれた。出席者は、本会、各支部、関係者、新聞記者、共約千五百名であった。大会は、山本委員長の開会演説で始まり、第一議題として、九炭労の現状と今後の闘いについての報告がなされた。山本委員長は、「我々の闘いは、戦後最大の労務闘争である。それは、独占金融資本に打ち勝つためである。我々が闘い抜くまで、敵は倒れるまで、我々は闘い抜くぞ。」と激励した。

九炭労新役員

九炭労第四回大会は、五月二十三日（日）午後二時、大田区立三軒茶屋小学校で開かれた。出席者は、本会、各支部、関係者、新聞記者、共約千五百名であった。大会は、山本委員長の開会演説で始まり、第一議題として、九炭労の現状と今後の闘いについての報告がなされた。山本委員長は、「我々の闘いは、戦後最大の労務闘争である。それは、独占金融資本に打ち勝つためである。我々が闘い抜くまで、敵は倒れるまで、我々は闘い抜くぞ。」と激励した。

首切りに會社の新戦術 一ヶ月に九日休め 明九炭 反闘争に起つ

九炭労第四回大会は、五月二十三日（日）午後二時、大田区立三軒茶屋小学校で開かれた。出席者は、本会、各支部、関係者、新聞記者、共約千五百名であった。大会は、山本委員長の開会演説で始まり、第一議題として、九炭労の現状と今後の闘いについての報告がなされた。山本委員長は、「我々の闘いは、戦後最大の労務闘争である。それは、独占金融資本に打ち勝つためである。我々が闘い抜くまで、敵は倒れるまで、我々は闘い抜くぞ。」と激励した。

またまた企業整備が 日鐵二瀬でモタモタ

九炭労第四回大会は、五月二十三日（日）午後二時、大田区立三軒茶屋小学校で開かれた。出席者は、本会、各支部、関係者、新聞記者、共約千五百名であった。大会は、山本委員長の開会演説で始まり、第一議題として、九炭労の現状と今後の闘いについての報告がなされた。山本委員長は、「我々の闘いは、戦後最大の労務闘争である。それは、独占金融資本に打ち勝つためである。我々が闘い抜くまで、敵は倒れるまで、我々は闘い抜くぞ。」と激励した。

遂に一時的休山 新屋敷労働組合

九炭労第四回大会は、五月二十三日（日）午後二時、大田区立三軒茶屋小学校で開かれた。出席者は、本会、各支部、関係者、新聞記者、共約千五百名であった。大会は、山本委員長の開会演説で始まり、第一議題として、九炭労の現状と今後の闘いについての報告がなされた。山本委員長は、「我々の闘いは、戦後最大の労務闘争である。それは、独占金融資本に打ち勝つためである。我々が闘い抜くまで、敵は倒れるまで、我々は闘い抜くぞ。」と激励した。



第四回九炭労大會
立てるは新役員、右から四人目山本委員長
その左浦川副委員長

大資本こそ中小炭礦の崩壊

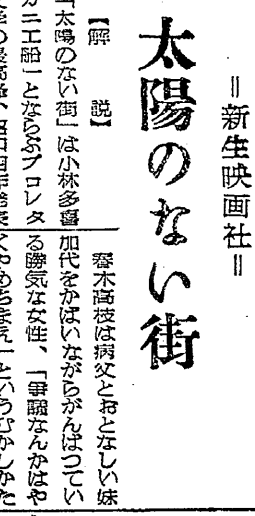
二十九年度の炭労九州本部の行動方針は中小の立場から書かれた方針として提案され、大企業に有利な立場から書かれた方針を打ち破ることを目指している。大企業は、大資本による経営参加を通じて、中小炭礦の崩壊を企及しようとしている。我々は、大企業に打ち勝つために、経営参加を拒否し、独自の行動方針を打ち出す必要がある。

心にならなさい

九炭労第四回大会は、五月二十三日（日）午後二時、大田区立三軒茶屋小学校で開かれた。出席者は、本会、各支部、関係者、新聞記者、共約千五百名であった。大会は、山本委員長の開会演説で始まり、第一議題として、九炭労の現状と今後の闘いについての報告がなされた。山本委員長は、「我々の闘いは、戦後最大の労務闘争である。それは、独占金融資本に打ち勝つためである。我々が闘い抜くまで、敵は倒れるまで、我々は闘い抜くぞ。」と激励した。



浦川守



太陽のないうち
新生映画社

百貨 山本自轉車店	電話 三三三三	眼鏡 橋本時計店	電話 四四四四	洋服 西坂家具店	電話 五五五五
靴 山本自轉車店	電話 六六六六	洋服 西坂家具店	電話 七七七七	眼鏡 橋本時計店	電話 八八八八
靴 山本自轉車店	電話 九九九九	洋服 西坂家具店	電話 〇〇〇〇	眼鏡 橋本時計店	電話 一一一一
靴 山本自轉車店	電話 二二二二	洋服 西坂家具店	電話 三三三三	眼鏡 橋本時計店	電話 四四四四

『祝』炭都祭市民館落成

山本自轉車店	電話 三三三三	山本自轉車店	電話 三三三三	山本自轉車店	電話 三三三三
山本自轉車店	電話 三三三三	山本自轉車店	電話 三三三三	山本自轉車店	電話 三三三三
山本自轉車店	電話 三三三三	山本自轉車店	電話 三三三三	山本自轉車店	電話 三三三三
山本自轉車店	電話 三三三三	山本自轉車店	電話 三三三三	山本自轉車店	電話 三三三三